

平成 年 月 日

株式会社総合設備コンサルタント  
代表取締役 市村 充 殿

申請者 住 所：  
対象施設/地域：〇〇旅館または〇〇温泉など  
提案事業者名：〇〇旅館または〇〇市など  
代 表 者 名：提案事業者の代表者名 印

平成30年度温泉熱の有効活用に関する実現可能性調査  
公募申請書

標記について、以下の通り必要書類を添えて申請します。

担当者 住 所：
所属部署名：
役 職 名：
氏 名：
T E L：
F A X：
E - M a i l：

<留意事項>

- ・必要な内容を簡潔に記載すること。
- ・適宜、図表等を用い、分かりやすい内容とすること。
- ・必要に応じ、参考資料を添付すること。

1. 対象地域の概要

(1) 社会的・地理的特性

- ① 対象温泉地における社会的・地理的特性について記載してください。

(記入例) ○○温泉は、○○に位置しており、豊かな自然に囲われた温泉地である。スキー場としても有名であり、特に冬季には国内外を問わず多くの観光客が訪れる。など

- ② いずれかに○をしてください。

国民保養温泉地に指定されている / 国民保養温泉地には指定されていない

(2) 温泉熱利用の課題、目的

- ① 現状抱えている問題や温泉熱利用を導入したい目的について記載してください。

※温泉熱を利用して、具体的に何がしたいのか(温水供給、暖房利用、温泉加温など)も具体的に記載してください※

(記入例) 温泉の温度が低いためガスボイラーで加温しているが、現在は排水として捨てている排湯の熱を利用して温泉の加温を行いたい。また、施設維持費の大半を占めている光熱費の削減を図りたいと考えている。など

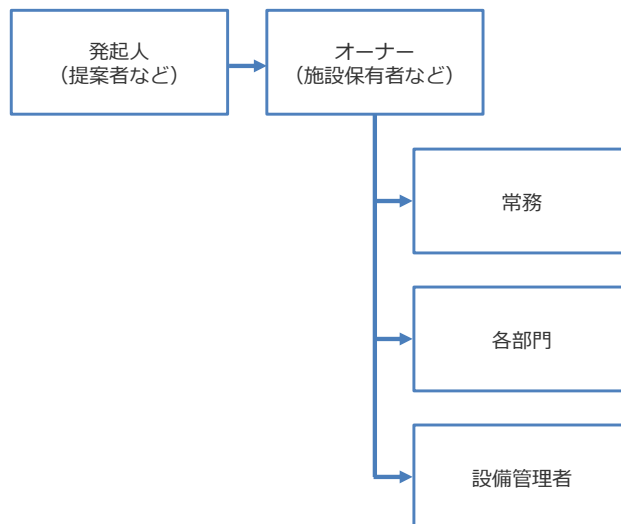


(4) 取組体制

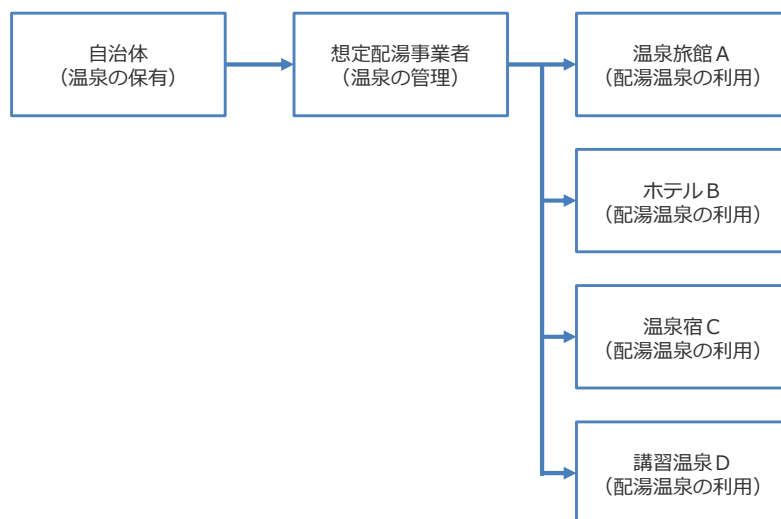
① 実施体制

\*温泉熱利用を実施する上で想定する実施体制があれば記載してください。

(記入例：個別利用)



(記入例：面的利用)



② 合意形成について記載してください。

\*いずれかに○をしてください。

※個別利用の合意形成：社内承諾 (同一事業者内での合意形成) のことを指します

※面的利用の合意形成：利害関係者間の合意形成のことを指します

合意形成が済んでいない

/

合意形成が済んでいる

## 2. 対象地域等に関するデータの把握状況

(1) 対象施設に関するデータの把握・保有状況等を以下の項目ごとに記載してください。  
面的利用（集中配湯、熱供給）を希望する場合など、温泉熱利用施設が複数ある場合は、  
以下表をコピーして記載してください。

項目	把握・保有状況
①竣工年と改修年	(記入例) 竣工年：1950年4月 改修年：1978年7月※第1回改修（増築） 改修年：2006年1月※第2回改修（ボイラー更新）など
②既設設備のシステム図の有無 ※有の方は、参考資料として保有している最新の図面（コピー）を提出してください※	*いずれかに○をしてください。 最新（改修後）のシステム図がある / 改修前のシステム図がある / システム図はない
③配置図の有無 ※有の方は、参考資料として、保有している最新の図面（コピー）を提出してください※	*いずれかに○をしてください。 最新（改修後）の配置図がある / 更新前の配置図がある / 配置図はない
④対象施設の規模	(記入例) 延床面積：7,500㎡ 最大宿泊可能人数：200名など
⑤温泉熱利用へ更新を予定している既設の使用設備	*いずれかに○をしてください。 ボイラー / 空冷ヒートポンプ / その他（                      ）
⑥温泉熱利用へ更新を予定している既設の使用設備におけるエネルギー種別（電気、ガス等）	*いずれかに○をしてください。 ※複数回答可 電気 / ガス / 重油 / 灯油 / その他（                      ）
⑦対象施設の月別及び年間のエネルギー使用量（電気、重油、灯油等） ※把握している方は、参考資料として燃料使用量に関する資料のコピー（直近1年分程度）を提出してください※	(記入例) 電気 ○○kWh/月、○○kWh/年 ガス ○○m <sup>3</sup> /月、○○m <sup>3</sup> /年 灯油 ○○m <sup>3</sup> /月、○○m <sup>3</sup> /年など
⑧維持管理体制	*いずれかに○をしてください。 定期的に維持管理作業を 実施している / 実施していない

(2) 温泉に関するデータの把握・保有状況等を以下の項目ごとに記載してください。温泉熱利用を行う可能性がある温泉が複数ある場合は、以下表をコピーして記載してください。

項目	把握・保有状況
①温泉分析書の有無 ※有の方は、参考資料としてコピーを提出してください※	*いずれかに○をしてください。 有 / 無
②泉質	(記入例) 硫黄泉、塩化物泉など
③温泉スケールの有無	*いずれかに○をしてください。 有 / 無
④温泉スケールの種類	(記入例) 硫黄質など
⑤温泉温度 (°C)	(記入例) 65°Cなど
⑥温泉湧出量 (L/min)	(記入例) 300L/min など
⑦利用温泉温度 (°C)	(記入例) 42°Cなど
⑧利用温泉流量 (L/min)	(記入例) 20L/min など

※利用温泉温度や利用温泉流量は、温泉分析書に記載されている値ではなく温泉として実際に施設で利用している温泉の温度や量のことを指します

### 3. 今後の見込み

\*導入に至った場合に想定する PR 活動内容について記載してください。

(記入例) 温泉熱利用を導入することになった場合は、一般の方を対象とした見学会 (温泉熱利用見学ツアー) や自治体からの現地視察受け入れ等の実施を想定している。

また、温泉熱利用事例の紹介として、ホームページや温泉地のパンフレットに掲載し、自分たちの取組を全国的に PR するとともに、温泉熱利用の普及促進に貢献したいと考えている。  
など

#### 参考資料チェックリスト

提出する参考資料についてチェックを入れてください。

既存設備のシステム図

配置図

対象施設の燃料使用量

温泉分析書

その他 ( )